

健康宣言

当社グループは、「医療を必要とする人と支える人の架け橋となり、健康でより豊かな生活に貢献することですべての人々を笑顔にします」という企業理念を実現するため、社員一人ひとりが心身の健康意識を高め、健康で働き続けることができる会社を目指します。

【取り組み方針】

- 経営者自身が率先し、健康づくりに取り組みます。
- 健康維持・増進を目的に健康課題を把握し、職場環境の改善に努めます。
- 社員自らが健康づくりに取り組める体制を整備します。

【実施内容】

健康づくりに向けて次の取り組みを実施します。

ワーク・ライフ・バランスの充実	健康維持・増進	快適な職場環境
フレックスタイム制度 育児・介護休暇	定期健康診断（検査内容の充実） がん検診費用の補助 各種予防接種 禁煙プログラム がん治療と仕事の両立支援	社内分煙 過重労働対策（ノー残業デー） メンタルヘルス対策 （ストレスチェック）

ワーク・ライフ・バランスの充実

フレックスタイム制度は2018年4月から導入しています。2021年からはテレワーク制度を導入し、フレックスタイム制度と組み合わせることで、さらに多様な働き方を推進しています。

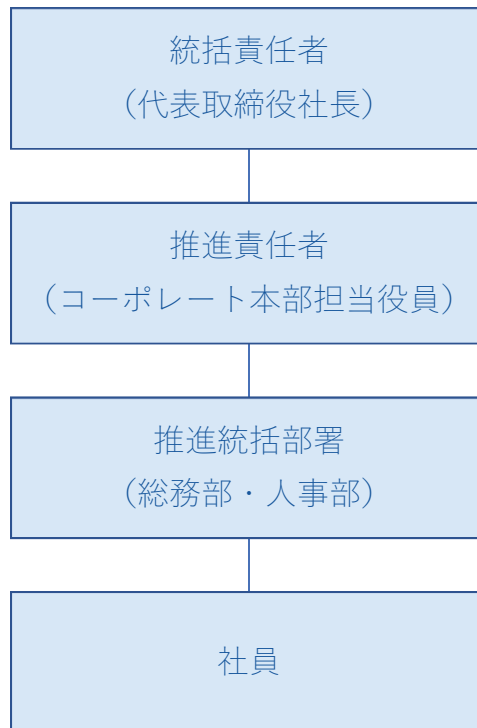
健康維持・増進

2020年3月より禁煙プログラムを開始しました。今後、メタボ対策プログラムを加える予定です。

快適な職場環境

メンタルヘルス対策は、社員の心身の健康維持のため重要であると考えており、定期的な調査とフォローアップ体制を整えています。

【組織体制】



【トップメッセージ】

JMSグループでは世界中で今も約6,000名の社員が共に働いています。この社員一人ひとりの活躍なくして『すべての人々を笑顔にする』という我々の企業理念を実現していくことはできません。そのためには会社として大切な社員の健康づくりを推進する環境を整える責任があります。

すべての社員が心身ともに健康で、「働きがい」と「生きがい」を両立させながら仕事に取り組み『未来を、つくる。』を実践することで、社会に貢献していく事こそ、JMSの目指す健康経営の姿です。

JMSは、これからも社員の健康維持・増進に向けた取り組みを全力で進めて参ります。

代表取締役社長 桂 龍司

以上